



高知県北川村役場
広報

またがわ

9

No. 649

Sep 2020



子ども会川遊び

Contents

- 学校通信 2 3
- 国際交流員 4
- 中岡慎太郎先生顕彰会 7
- 議会だより 8 ~ 12
- モネの庭便り 14
- 保健便り 17
- みどり保育所PHOTO通信・予定表 18

北川村の人口・世帯数

令和2年7月30日現在 ()は前月比

人口	1,243人 (-5)
男	584人 (-4)
女	659人 (-1)
世帯数	601戸 (-4)
昨年同期の総人口	1,281人 世帯数617戸



小学校

1 平和を考える週間



例年でしたら8月に行う平和集会(登校日)は、4月の臨時休校のため、夏休みが2週間遅れの8月からになったことにより、1学期中の6月29日から7月3日までの一週間を「平和を考える週間」として、各学年ごとに行うことになりました。

75年前の、昭和20年7月4日。

このころには、旧日本軍による組織的な迎撃態勢が取れなくなっていた日本。東京や大阪など主要な都市以外にも、アメリカ軍のB-29爆撃機が全国各地に現れるようになっていて、空襲で各地に大きな被害を与えていました。

今回の平和学習は、大量に投下された焼夷弾により町が火の海になり、たった一晩でたくさんの人が傷ついたり亡くなった「高知大空襲」について学習しました。

平和資料として、戦争の資料(焼け残った焼夷弾の実物、日本兵の鉄カブト、陶器製の手りゅう弾、防空頭巾、空襲により起こった火事の高熱で溶けた小銭や、赤く変色した屋根瓦、戦時中の学校で使われた試験問題等)、空襲後、焼野原になった高知市の写真も展示され、それらを説明する担任の話真剣に聞く児童が多くいました。



また、この空襲で肉親を亡くした方がつくった紙芝居のDVDも視聴。こちらにも、真剣なまなざしが注がれました。

買い物に行ったり、映画を見に行ったりする、子どもたちがよく知っている身近な町で実際に起きたことに驚きながら、人が簡単に傷ついたり亡くなってしまう戦争の悲惨さや平和に対する思いが、最後の子ども達の感想や意見の交流場面から、読み取ることができた今回の平和学習でした。



2 県中学校総合体育大会出場(女子バレーボール部 男子卓球部)

7月21日(火)、北川中学校女子バレー部と田野中学校の合同チームとして出場しました。初戦北川VS土佐で、1セット目17-25、2セット目14-25の北川0-2土佐で、惜しくも勝ち抜くことはできませんでした。「練習の成果が見られる場面もあり、次回の大会につなぎたい」と顧問の先生の期待も高まっています



7月22日(水)、北川中学校卓球部6名が県総合体育大会に臨みました。今年の大会は団体戦のみが行われ、予選リーグで、西部と窪川と対戦しました。結果は、北川2-3西部、北川0-3窪川でしたが、積極的に攻撃を仕掛け、よい対戦内容であったと、顧問の先生から報告がありました。



両チーム共に今回の試合で明らかになった課題を、日々の部活動や練習試合で克服できるよう、これまで以上にチーム一丸となり、熱気に溢れた練習に取り組んでいます。次回の大会での活躍を楽しみにしています。

3 救急救命教室

7月30日(木) 日本赤十字社講習指導員さんが、丁寧に詳しく講習をしてくださいました。AEDの使い方の説明を受けたり、胸骨圧迫(心臓マッサージ)の体験をしたりしました。「参加者全員が真剣に取り組むことができていた。」と指導員さんに評価していただきました。人命救助はその場に居合わせた人が協力し、尊い命を救うため共に迅速に的確な行動をしなければならないのです。

～生徒の感想より～

心肺蘇生とAEDはどれだけその場で落ち着いて手順を確認しながらできるかが大切だと思った。落ち着いて傷病者の状態を確認し、適切に判断することができないといけないと感じた。心肺蘇生は圧迫のときに、深く押し下げようとするのはよくないので気を付けたい。一人に対処しようとせず、周りの大人に助けをもらうようにしたい。もしも場合は、自分が心肺蘇生をして救える命は救いたい。今日学んだ流れを復習して、忘れないようにしたい。

毎年、救命救急法講習を受けているけれど、いつでも使えるように確認しておくことが大切だと思った。まずは、周囲の安全確認をすることを忘れず胸骨圧迫を開始する。AEDの使い方や覚えておいた方がいいことを知ることができて勉強になった。もし、緊急の場面に遭遇したときは、勉強したことが活かせるように、定期的に確認をしようと思った。のどに詰まったときの対処法も、いざというとき役に立つので覚えておこうと思った。そして、献血もできる条件を満たすことができれば、私も献血をしたいです。



バーニングマン



毎年、8月下旬から9月上旬にかけて、世界中から7万人以上の人々が集う「バーニングマン」は、アメリカのネバダ州で開催される巨大な芸術文化の祭典です。

1986年に、ある友達どうしのグループが、海岸に木で大きな人型の像を作り、それに火をつけたことから始まりました。



彼らは、自己表現の一つとして像に火をつけましたが、この「自己表現」がバーニングマンフェスティバルの中心的なテーマです。

「バーニングマン」は、始まりからこれまで年数をかけて大きく成長し、今では、砂漠の仮設都市で開催され、音楽パフォーマンス、ヨガ教室、巨大彫刻などが行われています。

多くの人が大都市を離れ、自分を表現する新しい方法を見つけるために「バーニングマン」に参加しています。また、祭りの中心には、木で作った巨大な人型の像があり、祭りの最終日にその像に火をつけます。

「バーニングマン」は、一生に一度の経験と考えられており、人生を変えるとさえ言われています。

もっと自分を表現する方法を探している人、新しいことをしたい人は、ネバダに旅をしてみてもいいかもしれません。

「川へ遊びに行こう in 北川村」

8月10日(月)に長山交流センター前の河原で北川村子ども会の川遊び体験を開催し、児童13名、保護者8名、北川村青年団5名、北川村社会福祉協議会3名の計29名が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、生き物観察や水に打たれてみたりといろいろな経験をすることができました。上流の深い所では、イカダを協力して漕ぎ、楽しみました。最後はみんなで記念撮影をしました。夏休みに親子での楽しい思い出ができました。



民生委員・児童委員のご紹介

民生委員・児童委員として加茂地区担当 多川佐智子様・久府付地区担当 安岡一人様に決まりましたので、ご紹介いたします。地域の見守りや地域住民が安心・安全な暮らしができるように今後ともよろしくお願ひします。



加茂地区 多川 佐智子



久府付地区 安岡 一人

民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰授与

長年にわたり社会奉仕の精神のもと地域福祉の推進に努められたことが、厚生労働大臣特別表彰となり新田文江様、西岡和様、瀧渦陽子様にご贈られ、村長より表彰状の伝達がおこなわれ感謝とお祝いの言葉が送られました。



北川村消防団 竿頭綬授与



令和2年3月3日付けで北川村消防団が日本消防協会から竿頭綬を授与されました。

竿頭綬は防災思想の普及と消防施設の整備、防災防御に関する対策などが優秀で、消防本部との連携強化に取り組んだ消防団をたたえるものです。

竿頭綬は団旗に付け、各種大会等でお披露目させていただきます。

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.26～



ゆず畑(北川村)



八幡跨線橋(田野町)



材木流し絵馬(奈半利町)



第6回ゆずFeS
2021年1月開催予定

第6回ゆずFeSを2021年1月に開催を予定しています。

第1回から第5回まで、中芸5町村を舞台にした期間限定の体験プログラムを、中芸の方が主役になり企画してきました。これからも引き続き、日本遺産に認定されるほどの素晴らしい魅力を持った中芸の様々な資源(人・自然・文化など)を発信し、中芸に人を呼び込み、中芸がもっと元気になることを目指していきます。

ゆずFeSの詳細、興味のある方、事務局まで是非ご連絡ください。

日本遺産協議会「一店一品」運動のお知らせ



中芸地域のゆず及びび杉を使用したメニュー等を扱うお店を一店一品の登録店舗として、当協議会ホームページに掲載し、SNS等で広く発信していきたいと考えています。詳細は広報等で追ってお知らせします。

協議会は、平成29年4月28日に日本遺産の認定を受けました。この機運の更なる向上を図るため、中芸地域に訪れたお客様に中芸地域内の資源を使った取り組みをすることで、中芸地域をより身近に感じてもらえることを目的に「一店一品」運動を始めます。



お問い合わせ：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局(中芸広域体育館内)

☎0887-30-1865

Mail: yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

HP: <http://yuzuroad.jp/> 「ゆずとりんてつ」で検索





中岡慎太郎先生顕彰会だより



特定非営利活動法人 中岡慎太郎先生顕彰会 ☎38-2413

「コロナ禍」の不安定な社会状況が続いておりますが、長雨が続いた梅雨が明けた頃から中岡慎太郎生誕地・柏木をお訪ねくださるお車に県外ナンバー車が増えて参りました。

昨年までなら、遠く県外から慎太郎の故郷をお訪ねくださる事を純粋に嬉しくお迎えしておりましたのに、今年はお迎えする事に戸惑いも感じてしまう、複雑な状況です。

それでも、また、純粋に感謝と喜びで訪問者をお迎え出来る時が来るはずなので、その時のために今は動きを止めず、今出来る範囲の活動を行っていきます。

【慎太郎塾】より、「慎太郎茶会」「慎太郎学習会」開催を予定しております。

【仲秋 慎太郎茶会】

慎太郎生家で開催する「慎太郎茶会」を9月20日に予定しています。

遠出などが難しい状況が続く中で、村民の皆様にとって近場で気分転換のできる場になればと思っております。お席の間隔を取らせていただくなど、何かとご不便をおかけ致しますが、茶人の点てるお抹茶を慎太郎生家でお楽しみください。

○開催日時:令和2年9月20日(日) 午前10時~午後3時

○会場:中岡慎太郎生家

○参加料:一服300円(茶菓子付き) ※事前ご予約不要

○亭主:中村武志



【慎太郎学習会】

2年目となる「慎太郎学習会」開催の時期を見合わせておりましたが、9月より再開いたします。

本年度は中岡慎太郎館が所蔵する古文書、手紙、錦絵に記録された内容を豊田学芸員が解説しながら、慎太郎が生きていた時代「幕末」を紹介していきます。(全4回)

開催日時:令和2年9月20日(日) 午後1時30分~(約60分)

○会場:中岡慎太郎館 2階

○参加料:無料

○講師:慎太郎館学芸員 豊田満広氏

○テーマ:第1回「『利岡家文書』の世界
-庄屋の仕事、家族、情報収集-」



現在、【慎太郎塾】の新しいプログラム「古紙で創る炭鉢づくり」を準備中です。

古新聞紙などの古紙を使って、オリジナルの「炭鉢」を創る教室。雰囲気のある炭の鉢に苔を生やしたり、花器として山野草や炭鉢に合った植物の植え付けなどの提案をさせてもらったり、その他様々な展開も計画しています。来月には皆さまにご紹介いたします。

慎太郎塾お問合せ先:中岡慎太郎先生顕彰会 38-2413 ※火曜定休日

議 会 だ よ り

発行責任者

議長 岩垣 實男

令和2年

第2回議会定例会

令和2年6月定例議会は、6月11日に開会し、繰越明許費繰越計算書の報告、条例改正、農業委員会委員の任命ほか、一般会計補正予算についての議案の審議が行われました。

12日には、3氏が7件の一般質問を行い、閉会しました。

行政報告

(抜粋)



上村 誠 村長

【新型コロナウイルス 感染対策について】

緊急事態宣言の発令をはじめ、国・県からの様々な方針や要請を受け、対策を検討し、対策を講じている。

■感染予防対策について

- 手洗いやいわゆる「3密」を避けるなど、予防対策の徹底
- 役場庁舎内における感染防止マニュアルの策定、周知
- 消毒液やマスクなどの備蓄

■村民への支援等について

- 特別定額給付金の支給
- 社会福祉協議会職員による訪問や電話対応

■経済活動への影響と対応について

◇影響

接待を伴う飲食店などを対象とした、休業や営業時間短縮の協力要請を受け、北川村温泉、中岡慎太郎館、モノの庭の、休園・休館の措置をとった。さらに、自粛要請等により、村内の商店、飲食店をはじめとする事業者にも、影響が生じている。

◇対応

- 国・県が支給する給付金や協力金、無利子の貸付金などの活用
- 一時支援金を給付する制度(村単独)の創設

■村基幹産業「ゆず」について

◇JA高知県に対し、令和元年度産の精算

を要望した結果、JAが全て買い取り、生産者への精算対応がなされた。

◇令和2年度産に関しては、より大きな影響が出る可能性もある。

◇JAと協議を重ね、対策を検討し、販売支援に努める。

■教育関係への影響と対応について

◇影響

北川小中学校は、国からの臨時休校の要請を受け、3月4日から24日まで、緊急事態宣言を受け、4月21日から臨時休校の措置を取るに至った。

◇対応

- 休校中は、教員による家庭訪問、登校日を設定するなど、健康状態や学習状況の把握に努めた。
- 公認心理師による子ども達へのサポート体制を整えた。
- マスクの着用やこまめな換気を行うなど、感染防止対策を講じ、教育活動を進める。
- 夏休みの短縮による授業日の設定や学校行事等の縮減により、これまでの授業の遅れを取り戻す。

【まち・ひと・しごと創生総合戦略について】

創生総合戦略について

3月30日、北川村地方創生推進委員会を開催し、「第2期北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

第2期戦略では、

基本目標

- 一、村に住んで、働いて、生活できる収入を得られる産業の構築
- 二、北川村に住みたい、住み続けたい

と思える生活環境の整備

基本政策

- 一、生活できる産業の構築
- 二、子育て支援・教育の充実
- 三、生活基盤の充実と有効活用
- 四、村民の安全・安心の確保
- 五、日本一元気な長寿村づくり

を継承し、過去4年間の成果や課題を踏まえ、取組内容を拡充する。

新たな取組として、地区の存続に向け地域主体で考える「地区存続プラン」の策定と実行に対する支援を行う。北部地区3集落で話し合いをスタートさせた。

【災害復旧について】

林道島日浦線の路側崩壊復旧工事が6月末に完成見込み、林道竹屋敷線の災害は、徳島県側からの迂回ルートが通行可能となったことから、速やかに工事の再着手及び早期復旧に努める。

県の管理施設について、国道493号線平鍋橋上流の地すべり災害の復旧工事は、5月末に完成、安倉地区の法面崩壊は今年度中の完成見込み。

【南海トラフ地震対策】

防災対策について

避難所運営マニュアルは、地区代表者会で方針を示し、今年度策定を予定している4地区で順次打合せを行っていく。

北川村地域防災計画は、新たに盛り込むべき課題について修正方針が固まり、計画修正業務を委託するための入札を行った。

あわせて、災害時、役場職員が取るべき初動対応マニュアルを今年度作成する。

さらに、国土強靱化計画について、委託事業者が決定したので、12月末までに策定すべく努める。

【保健福祉関係について】

「きたがわずーっと元気計画」を策定し、その概要をまとめたリーフレット、健康づくりに関する情報誌「きたがわヘルスガイド」第1号を全戸配布した。今後、「元気計画」に掲げた施策の実効性が高まるよう、地域の皆様や関係機関と協力していく。

【ふるさときたがわ寄附金について】

昨年度の実績は、4,188件、37,052千円。

今年度は、5月までの納税実績が725件、5,862千円(昨年同期273件、2,684千円)と、昨年度を上回る状況となっており、地域産品の更なる販路の拡大とPRに努める。

【第一次産業の振興について】

北川モデルによる圃場整備は、宗ノ上・小島・タヌの3地区でゆずの定植を開始。宗ノ上地区左岸側の圃場整備は、7月頃の発注見込み。また、久江ノ上地区は、施工内容について地元と協議中。

和田日曾裏の圃地造成は、5月末に工事を完了し、1.5haのゆず畑が整備され、内1.1haでゆずの定植が行われている。

担い手対策について、新たに1名が今年4月から起業家農業研修を開始した。今後早期に就農が可能となるよう、圃地の確保や空き家住宅の活用など、移住施策と両輪で担い手を確保・育成し、産業構築に向け、事業の軌道化を図る。

【観光の振興について】

「エネの庭」は、光の庭の改良工事が3月末に完了、新型「コロナウイルス感染症緊急事態宣言が全国に拡大されたことを受け、閉園措置をとったため、開園20周年記念式典及び光の庭改め「ボルディゲラの庭」のグランドオープンを延期した。年間来園者数の約4分の1が集中する時期と重なったため、4月と5月の入園者数が前年比で約20%となるなど、その影響は甚大なものとなった。

「北川村温泉」は、県外からの移動自粛という県の方針も加わり、5月末まで休業したため、4月と5月の利用者数は、対前年比で約10%にまで落ち込んだ。

【移住促進について】

移住促進住宅は、昨年度末までに、計7軒の整備が完了し、すべて入居済となっていることから、U・J・ターン者などの住宅確保が間に合っており、今年度から、空き家バンク制度を導入した。5月末までの時点で登録の相談が4件あり、売却希望の物件が1件登録された。

移住体験施設は、昨年度は、ゆず起業家農業者を目指した研修生を含め、延べ29名の利用があった。4月以降は、3名の利用があった。

【教育関係について】

（保小中の一体化、学校教育関係）

「子育て教育ビジョン」の周知を図るため、4つの基本目標

- ①保小中一体化
 - ②北川学の深化
 - ③地域ぐるみ教育
 - ④子育て支援
- をまとめた、概要版パンフレットを全戸

配布した。

①保小中一体化

校長を1名体制とし、小学校における複式学級の解消を図った。中学校の教員による小学校への乗り入れ授業を可能な教科から開始した。今後も、15年間を見通した保小中の一体的なあり方について検討を進めていく。

小中学生にパソコン端末配布、デジタル教科書や大型提示装置などの導入を図り、情報処理能力の育成、最適な学習機会を提供、教育環境の整備に努める。

②北川学の深化

各学年毎にテーマの設定、防災や福祉についての新たな活動、子どもの基本的な食習慣の習得や地域の食文化の継承などの取組を実施していく。

③地域ぐるみ教育

地域とともにある学校づくりを推進する体制の整備を行い、学校運営や将来の教育の方向性等を検討する機会を設けた。

また、保育所や学校の活動に参画する、地域人材のボランティア登録増加に努める。

④子育て支援

「北川村保小中の保護者と教育行政の地域とともにある保育所・学校づくりに向けた共同宣言」をまとめ、それぞれの役割と責任を果たし、子どもの健やかな成長を育むことを目指し

- (1)保育料無償化の継続
 - (2)18歳までの医療費助成の拡充
 - (3)高校生への通学費の助成
- を開始した。

（社会教育関係）

第10回中岡慎太郎マラソン大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となったが、参加申し込みをされた方に、参加賞として村の特産品を送付した。

中岡慎太郎館は、昨年度の入館者数は6,319人、対前年度比75.1%(8,416人)。

新型コロナウイルス感染症の影響を見極めながら、8月5日から開催予定の夏期企画展「幕末人の筆跡」や中岡慎太郎先生顕彰会との共催で実施する中岡慎太郎学習会などの企画を通して集客増に繋げていく。

【業務改善】

プロジェクトチームについて

本年4月に役場の事務量の2割削減を目指し、「業務改善プロジェクトチーム」を発定。

役場業務について、多角的な視点から効率化を図るべく、検討を進めていく。

【中芸広域連合関係について】

以下の事業について報告

- ①消防救急業務について
- ②介護保険業務について
- ③火葬業務について
- ④保健福祉業務について

【工事関係発注等の状況】

工事・委託業務の発注状況(6月1日時点)

区分	総件数	発注件数	完了件数	発注率	完了率
繰越明許費	13	11	1	84.6%	7.7%
現年予算	19	0	0	0.0%	0.0%

今後早期完成に向けて事業の進捗を図っていく。



和田 和恵 議員

●一般質問●

北川村における新型コロナウイルス感染症に関する検証について

問 休校による影響と対応、対策はどうかあったか。また、今後の課題等について問う。

答 村長

長期の休校による情緒不安なども危惧されたため、公認心理師による相談体制も整えた。教職員が、学習状況の確認や心の安定を図るため各家庭を訪問し対応した。外出する機会が減少して運動不足や、生活リズムが心配される児童生徒もいたようだが、学校再開後は休校前と変わりない状況である。教育課程の未履修の部分は、中止となった行事、研修などの振替や、夏休み期間短縮などにより、授業日として対

応する。

問 ICT環境整備は予定どおり行えるのか。

答 教育長

ICT整備は、子どものICT活用能力の育成、格差のない優良な学習環境の提供という従来の目的だけでなく、コロナウイルス感染症対策もあり、早急に整備を行う必要があると考えている。現在調整中だが、子ども達の学びを止めないように一日でも早く対応できるように整備を進めていきたい。

問 村内への影響と対応、対策はどうかあったか。又、今後取り組み等について問う。

答 村長

○個人・世帯に関して

各種イベントや行事の中止、不要不急の外出自粛などに対する窮屈さや不便さは耳にする事があった。今後も感染予防に気を抜く事なく、密閉・密集・密接の3つの密を回避すること、こまめな手洗い、消毒などの徹底を周知していきたい。

○企業、事業者に関して

飲食業の方や海外への輸出、及び業務用、並びに土産物の販売は非常に厳しく、それに依存している企業や事業者への影響は大きい。今後、村単独の一時支援金をはじめ、国や県が実施している支援策はもとより、今後長引くことが予想される産業への影響を考えると、経営を持続することが

できる支援措置が必要と考えており、今後、速やかに検討し、この夏までに対応策を講じていく。

○観光施設に関して

北川村温泉は、4月、5月の利用者数は前年同期と比べて約90%減、中岡慎太郎館は、3月から5月の入館者数は、前年同期と比べて概ね90%減、北川村モネの庭マルモッタンは、4月、5月の入園者数は、前年同期と比べ約80%減となっている。今後、屋内施設での換気の徹底やアルコール消毒の注意喚起、ソーシャルディスタンス、スタッフのマスクの着用など対策を講じていく。



平岡 章秀 議員

内城土壌菌の試験計画について

問 実証実験の試験計画策定状況について問う。

答 村長

(一社)北川村振興公社を代表機関とし、スマート農業技術・開発実証プロジェクト事業(令和4年3月までの2年間の事業)

として実施する。

植物や食品残渣などと混ぜて発酵・乾燥させ、有機資材を製造する段階から取り組むこととし、6月に発酵・乾燥装置を村内(木積)に設置する予定。9月初め頃には開始できる見込みで、発酵・乾燥に必要な原料が供給量に達することに、順次、装置を稼働させて行く。生成された有機資材を用いて、実証試験を行い、ゆずにとどまらず他の農作物にも対象を拡大し、生育促進効果の検証をしていく。

高齢による運転免許返納者の支援策について

問 高齢者又は運転免許返納者に対しての補助・支援策について問う。

答 村長

平成29年度から福祉的バスを導入し、高齢者や運転免許返納者の方への支援にと考えている。さらに、身体的に公共交通を利用できない方の通院等の移動支援については福祉的バスにとどまらずタクシーチケットの給付事業も活用いただきたい。また、周知の方法も検討し、適切な対応を図れるよう進めていく。

コロナ対策について

問 村内施設におけるコロナ対策について問う。

答 村長

直営である「中岡慎太郎館」は、一般会計

予算により必要経費は確保されている。指定管理施設である「モネの庭」「北川村温泉」については、指定管理会社に対し対応措置を講じるよう求めた。

答 副村長

指定管理施設について、国の持続化給付金、県の休業要請協力金の申請、国の雇用調整助成金の申請を行った。また、県のほうで利子補給を行っている実質4年間無利子の融資も当面の資金繰りに対応できるように申請を行った。これらとあわせて、営業面での努力も行っており、出張販売や通信販売、情報発信など休業期間中に取り組み始めている。

問 マスク・アルコール消毒液等非常用備蓄として備える考えはあるか。

答 村長

庁舎、福祉施設、及び村事業等に供する備えで、必要数を確保するとともに、企業からの寄贈品と、準備できたものを順次各公共施設に配備、利用している。

また、各施設や避難所及び事業等への対策、非常時に職員が対応するため、常時必要な数を備蓄して行きたい。

問 村内各避難所での感染防止策をどのように講じていくのか。

答 村長

既に避難所に備えている物(パーティション等)の有効活用を検討している。

また、各地域の実情や感染症の疑いがある方がいた場合の対応など踏まえ、避難所

の運営マニュアル作成等に取り組み、速やかに対応していきたい。



濱渦 康雄 議員

ダムの事前放水について

問 ダムの事前放水について村はどのような立ち位置になるのか。

答 村長

先月、国土交通省で指針が取りまとめられ、水力発電などの利水ダムも指針の対象となり、事前放流の実施基準や放流量の算定方法の考え方が示された。奈半利川においては河川管理者である県とダム管理者の電源開発株式会社の間において、今後、協議の場を設けて治水協定の締結を進めていく方針で、この協定は河川管理者とダムの設置者が結ぶものとされているので、村が当事者として入ることはできないが、村にとってもその対応方針が村民の財産と生命に直結する非常に大事な内容となるので、早期の協定締結について要望していきたい。

授業の遅れ、保小中一体化について

問 児童生徒の学習時間、授業の遅れへの対処、一体化の進捗状況について問う。

答 西岡教育次長

今年度、15年教育のまず第一段階として、小中一貫制度を導入した。
学校運営協議会、保護者の懇談会、住民への説明など十分責任を果たして、今年度末には「保・小・中一体的な組織のあり方」あるいは「子育て・文教エリアの構想」、あるいは「新しい教育課程について」明確に方向性を提示し、来年度以降から実質的な取り組みを進めていく。

内城土壌菌の導入について

問 内城土壌菌導入の進捗状況を問う。

答 村長

野菜関係では実証結果が出ており、他の肥料と同様に活用されているが、村の基幹産業であるゆず栽培については結果がでていないため、導入にあたり事業を活用し村内で実証実験を行い、成果を求めていきたい。

・ 議案審議 ・

令和元年度北川村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について(報告第1号)

令和元年度北川村一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について(報告第2号)

令和元年度北川村簡易水道特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について(報告第3号)

モネの庭(光の庭)改良工事請負契約変更の専決処分の報告について(報告第4号)

村税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告承認について(承認第1号)

北川村国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の報告承認について(承認第2号)

全員賛成 (承認)

北川村国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の報告承認について(承認第3号)

全員賛成 (承認)

北川村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告承認について(承認第4号)

全員賛成 (承認)

令和2年度北川村一般会計補正予算(第1号)の専決処分の報告承認について(承認第5号)

歳入歳出それぞれ130,583千円増額し、予算総額を2,494,893千円とするもの。

全員賛成 (承認)

令和2年度北川村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)の専決処分の報告承認について(承認第6号)
歳入歳出それぞれ770千円増額し、予算総額を238,978千円とするもの。

全員賛成 (承認)

北川村固定資産評価審査委員の選任について(議案第1号)

北川村固定資産評価審査委員の選任について議会の同意を求めるもの。

北川村加茂 池田 鈔平氏 77歳



全員賛成(同意)

北川村農業委員会委員の任命について(議案第2号)

北川村農業委員会委員の任命について同意を求めるもの。

北川村野友甲	井津 信廣氏	67歳
北川村野友乙	山嶋 丈氏	77歳
北川村加茂	園田 圭子氏	77歳
北川村加茂	西岡 啓氏	71歳
北川村野川	阿部米一朗氏	70歳
北川村長山	山本 喜三氏	77歳
北川村柏木	濱渦 豊一氏	75歳
北川村柏木	濱渦 恵氏	67歳
北川村小島	大井 庸伸氏	68歳
北川村平鍋	林田慎一郎氏	75歳
北川村島	上村 尚幸氏	75歳

全員賛成 (同意)

村税条例の一部を改正する条例について(議案第3号)

全員賛成 (可決)

固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について(議案第4号)

全員賛成 (可決)

北川村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について(議案第5号)

全員賛成(可決)

令和2年度北川村一般会計補正予算(第2号)について(議案第6号)

歳入歳出それぞれ32,140千円増額し、予算総額を2,527,033千円とするもの。

全員賛成(可決)

活動報告

5月5日(火)

◇議題

特別定額給付金申請について

7月10日(金)

◇議題

事業継続一時支援金について



令和2年3月 議会以降の議長会務報

- 3月10日(火) 第1回定例会(北川村庁舎)
- 3月11日(水) 第1回定例会(北川村庁舎)
- 3月12日(木) 第1回定例会(北川村庁舎)

3月18日(水)

中芸広域連合議会定例会(田野町/結いの丘トール)

3月19日(木)

(副議長・常任委員長) 第1回安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会(奈半利町/特別養護老人ホーム愛光園)

3月23日(月)

北川村社会福祉協議会評議員会(北川村/北川村総合保健福祉センター)

3月25日(水)

ごめん・なはり線活性化協議会総会(安芸市/安芸広域メトセンター)

4月13日(月)

町村長・町村議会議長大会における決議事項高知県知事要望(高知県)

4月15日(水)

交通安全街頭指導(北川村)

5月5日(火)

特定定額給付金説明会(北川村庁舎)

5月26日(火)

中岡辻山実行委員会(北川村/村民会館)

5月27日(水)

令和元年度県道安田東洋・魚梁瀬公園線期成同盟会監査(北川村庁舎)

5月27日(水)

議会全員協議会(北川村庁舎)

5月29日(金)

北川村観光協会総会(北川村庁舎)

6月4日(木)

高知県市町村振興協会第1回理事会(高知県/自治会館)

議会運営委員会(北川村庁舎)

中山間地域における
特色ある学校づくり推進事業

令和2年度高知県教育委員会指定

北川小中学校公開授業について

北川小中学校では、昨年度より「中山間地域における特色ある学校づくり推進事業」〔高知県教育委員会〕の指定を受け、生活科・総合的な学習の時間を柱とする小中学校9年間を見通した北川村ならではの特色ある教育内容の創造を目指し、研究実践に取り組んでいます。

本年度は下記の日程で公開授業を実施しています。なお、コロナウイルス感染症対策のため、6月（中2）と7月（小3）の公開授業につきましては、該当学年の保護者に限定して公開いたしました。今後、授業を村民の皆様様に幅広く公開できる状況になりましたら、改めて村内放送等でご案内させていただきます。

公開授業日（予定）	学 年・内 容（予定）
令和2年 6月16日（火） （実施済み）	■北川中学校2年：午後 「ゆず産業の課題解決に向けて考えよう」
令和2年 7月14日（火） （実施済み）	■北川小学校3年：午後 「北川村のすご〜い人をさがそう」
令和2年10月23日（金）	■北川小学校1年：午前 「たのしいあきいっぱい」 ■北川小学校6年：午前 「災害から命を守ろう助けよう大作戦」 ■北川中学校3年：午後 「豊かな地域社会の創造と自己の生き方を考えよう」
令和2年11月5日（木）	■北川小学校4年：午後 「北川村のゆずのすごさを見つけよう」
令和2年12月15日（火）	■北川中学校1年：午後 「だれもが元気になる村づくりを考えよう」
令和3年 1月19日（火）	■北川小学校5年：午後 「北川村のモネの庭の魅力を見つけよう」
令和3年 2月1日（月）	■北川小学校2年：午後 「あしたへジャンプ」

■その他 公開授業の様子を村のホームページ「子育て教育ビジョン」内に掲載しています！保護者や地域の皆様等に情報発信を行っていきます。ぜひご覧ください。

短歌教室

大根の 重さに対し 塩なんぼと
口に出しては 又量り直す
田村 猪世子

雨雲に かえるでてきて すわつてる
雨がふるのを まっている
山崎 昌子

ブルーベリーを めぐる鳥との 攻防は
網から逃がす 人の心根
内藤 明信

ふるさとを 出でて還らぬ 幾人ぞ
鳥が森よ 野川の川よ
濱渦 静子

古い短歌 読み返せば 大谷康子の
リサイクルに行きしとあり
濱渦 美恵子

今の時期 どちらを見ても 緑だけ
交わる季節も すぐ目の前に
大寺 一子

うた何も 出来ぬ間に 日はたちて
どうも出来ずに 今日とはなりぬ
社城 芳子

人形を 見て子供の 作とは思えぬや
思はず肩に 手をかけシャッター
大西 豊

鳥の声 運ぶ夏風 むせかえり
見上げる空は 広き大雲
中村 武志

人生を豊かにしてくれる、うたを詠んでみませんか。

作品は毎月末までに下記の住所か、このメンバーの知り合いに声をかけて下さい。

宛先：内藤 明信 野友乙589-4

歌会：毎月第一火曜日に保健センターのボランティアルームで午後1時からやっています。

ご冥福をお祈りします

氏 名	年 齢	地 区	死 亡 月 日
濱渦 芳子	97歳	西 谷	5月31日
濱渦富美男	95歳	宗ノ上	6月6日

モネの庭のお知らせ



【完全予約制】 モネの庭プレミアムキャンドルナイト

- 開催日：2020年9月12日(土)
- 時間：17:00～20:30(最終入場 20:00)
- 入場料：一般 1,500円・小中学生 500円
(※8月25日よりオンラインショップにて入場券を販売中)
- ◆村民の皆さまは入場無料ですが、今回のイベントは新型コロナ対策として人数を限定しております。人数、車の台数等の把握をさせていただくためお手数ですが、必ず事前にお電話にてご予約をお願い致します。(※申し込み締め切り9月7日)

【9月12日限定! 予約制】 スペシャルキャンドルディナー

- キャンドルナイトの夜だけの
レストラン特別メニュー☆
- ◆事前にオンラインショップにて特別
ディナー券の購入をお願い致します。
- 料金：お一人様 3,500円(税込)
- 2部制：①17:30～、②18:45～
- ◆詳しくはHPをご覧ください。



←オンライン
ショップは
こちら

【予約制】 秋のガーデニング教室

- 開催日：2020年10月10日(土) 11日(日)
- 時間：10:00～13:00
- 料金：5,000円(定員各日25名)

秋の花で寄せ植えを作りませんか?
イベント限定の特別ランチ付です♪
初心者の方、大歓迎です。

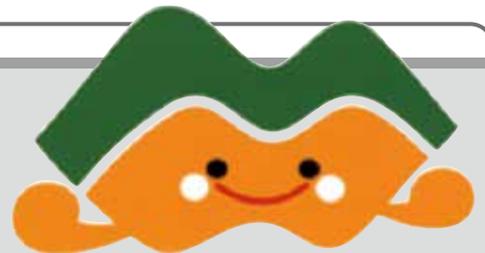


【お問い合わせ・ご予約】

- 北川村「モネの庭」マルモッタン
- 〒781-6441 高知県安芸郡北川村野友甲1100番地
- ☎0887-32-1233 ☎0887-32-1243
- <https://www.kjmonet.jp/>
- ◆9月12日はイベント準備のため日中は閉園します。
- ◆新型コロナウイルス感染状況により変更となる場合があります。



今年も募集スタート! 第35回高知県地場産業大賞



高知県内で製造または加工された優れた地場産品(概ね過去2年以内に製品化されたもの)、地場産業に貢献のあった活動(過去おおむね2年以内に実施されたもの)を募集します。

応募の中から、地場産業大賞はじめ、産業振興計画賞、地場産業賞、地場産業奨励賞、高校生を対象とした高知県次世代賞の各賞を選定し、記念品のほか、副賞として賞金などを授与します。

また、今年度限りの取り組みとして、新型コロナウイルス感染症対策に取り組む事業者を応援することとし、各賞の中からコロナ感染症対策への取り組み1案件を特別賞として選出します(該当案件がある場合のみ)。皆さまのご応募をお待ちしております。

■募集期間

- 9月1日(火)～10月30日(金)
- 高校生対象の「次世代賞」は
9月1日(火)～12月11日(金)まで

■申請用紙

高知県産業振興センターHPからダウンロード可。

ぢばさん大賞 で検索→

<公式>高知県地場産業大賞 をクリック

申し込み 問い合わせ

(公財)高知県産業振興センター
〒781-5101 高知市布師田3992-2
TEL.088-845-6600
FAX.088-846-2556
URL kigyousinkou@joho-kochi.or.jp

～たいせつなものをまもるために～

住宅用火災警報器

をつけましょう!!

住宅用火災警報器の取り付け場所

家のどこに取り付ければいいのか？
基本的な取り付け場所は、少なくとも
寝室と、寝室が2階などの場合は
階段にも設置が必要とされています。

設置義務

1階以外に寝室がある場合には、**階段**にも取り付けましょう
(煙式警報器)

設置義務

住居内の**寝室**にあたる部屋に取り付けましょう
(煙式警報器)

設置推奨

警報器はありませんが、**台所**に設置することが望ましいです
(熱式警報器が望ましい)

住宅用火災警報器 交換のおすすめ

10年たったら、とりかえろ。



住宅用火災警報器は古くなると電池切れなどで正常に機能しなくなることがあります。

【設置時期を調べるには】

住宅用火災報知機を設置した時に記入した【設置年月日】または、本体に記載されている【製造年】を確認してください。本体に記載されている【製造年】を確認してください。



詳しく聞きたい方はこちらまで↓↓↓連絡ください!

問合せ先 中芸広域連合消防本部 予防係 TEL38-2648

健康づくりのイベントのご紹介



■健診結果説明会を開催しました

8月1日に保健センターで、一人ひとりが健診の結果の理解を深めるための「健診結果説明会」を開催しました。

説明会では「一人ひとりの健診結果からみえる身体の状態」のほか、運動指導士によるアドバイスなどもありました。参加者からは「結果の見方がよく分かった」「楽しく話を聞けた」と好評で、アンケートでは回答者の全員から「食事改善または運動に取り組む」との回答を得られました。

※今年の結果説明会は今回で終了となります。ご了承ください。



■小島運動教室（村民ならどなたでも参加 OK！予約不要です）



8月から小島集会所にて運動教室を開催しています。

ポールなどの道具を使ったストレッチなどの簡単な運動から始めていますが、簡単そうでも身体に効いているのが翌日によく分かります。教室では、自宅でも簡単にできる運動も指導しています。

ゆずの収穫に向けての体力づくり・けが予防などにも効果がありますので是非ご参加ください。

- 今後の開催予定日 9月 1日(火) 18:00 ~
- 9月15日(火) 18:00 ~
- 9月29日(火) 18:00 ~
- 10月 6日(火) 18:00 ~

●開催場所:小島集会所

●対象者:北川村にお住まいの方

■ソフトヨガ教室（予約不要です）

月に2回、保健センターにてソフトヨガ教室を無料開催しています。

普段の生活だけでは十分に動かせていない関節や筋肉を伸ばすと、身体がほぐれてとても気持ちよく感じます。

日頃、運動不足を感じている方やソフトヨガに興味のある方は、誘い合ってご参加ください。お子様の参加もお待ちしています！



- 対象者:北川村にお住まいの方、
北川村にお勤めの方

- 持ち物:飲み物、ヨガマットまたはバスタオル

	土曜日AM10:00~	金曜PM7:00~
9月	12日	25日
10月	10日	23日
11月	7日	20日
12月	5日	18日
1月	9日	22日
2月	6日	19日
3月	13日	26日

開催場所:保健センター

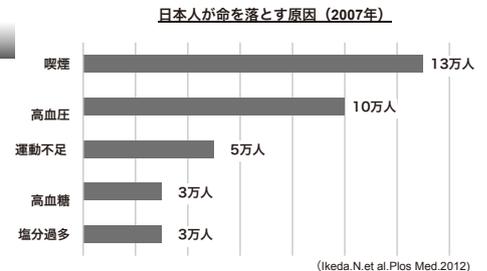
保健だより



生活習慣病を予防するためには普段の生活習慣が大切だと分かっていても、症状もないうちから努力をし続けるのはとても大変なことです。普段の生活を急に変えるのではなく、できることから少しずつ取り組んでいきましょう。

1に運動! 日常生活に運動を取り入れましょう

- 車で出かけた際には、なるべく遠くに停めて歩く。
- 運動不足の日には足踏み 10 分を追加する。
- 近距離は歩く。できれば遠回りをする。
- 家で座っている時間を減らし、用事を作ってなるべく動く。
- 「テレビの CM 中に身体を伸ばす」などのルールを決める。



2に食事!

■エネルギーのとり過ぎに気をつけましょう

- 一回に 30 回噛む。
- 一口の量を半分にする。
- 野菜・キノコ類・汁物を先に食べ、休憩してから主食を食べる。→糖の吸収が緩やかになり、血糖値が急激に上がるのを抑えます。
- コーヒーやジュースではなくお茶・水を飲む。
- 主食のおかわりをしないよう心がける。
- 雑穀米や玄米、キノコや海藻類など、かみごたえのあるものを食べる。
- 低カロリーな調理法は「揚げる」「焼く」よりも、「蒸す」「ゆでる」。
- 食べ過ぎた次の日には控え目にする。
- 遅い時間に食事をとらない。



■栄養バランス：野菜やたんぱく質などいろいろな栄養をしっかりとって、強い身体を作りましょう

- 菓子パン・惣菜パンを食事にしない。
- 野菜を一品追加する（調理が苦手であれば、洗うだけで食べられるプチトマトなど）。
- 「スーパーに行った日には魚を食べる」などのルールを決める。
- 外食では単品メニューは避ける（定食を食べる）。
- 菓子や加工食品はとり過ぎない。



■減塩：塩分のとりすぎは、高血圧につながります

- 麺類のつゆは残す。
- 漬物は控えめに。
- ミネラルをたくさんとる（野菜やキノコ、海藻など）→血圧を下げる効果があります。
- 味噌汁は具たくさんにして汁の量を減らす。
- ドレッシングなどの味付けは表面だけに。
- 塩味の代わりに「うまみ（だし）」「香辛料」「薬味」「酸味」を効かせる。
- 醤油やソースは「かける」ではなく「つける」。
- 加工食品やインスタント食品を食べる回数を減らす。
- 「食塩」よりも「天然塩」、「米味噌」よりも「麦味噌」、「ウスターソース」よりも「中濃ソース」。
- ごま油、ナッツなどを利用し、コクをプラスする。

「しっかり禁煙!」 「禁煙しようかな」と思いがよぎったら、まずは挑戦してみましょう。

成功のポイント

- 一人でなく、仲間を作って一緒に頑張る。
- 禁煙外来に行き、補助薬をもらう（和田医院など）。
- いつもと行動パターンを変え、吸いたくなる環境を避ける。
- 歯磨きや炭酸水などの口への刺激で気分を紛らわせる。





外遊び



水遊び



行事予定表

事業	実施年月日	実施時間	実施場所・引き取り場所
野友介護予防教室	9月3日(木)・9月10日(木)・9月17日(木)・9月24日(木)	9:30~	北川村保健センター
加茂介護予防教室	9月4日(金)・9月11日(金)・9月18日(金)・9月24日(木)・9月25日(金)	10:00~	北川村農業センター
久府付介護予防教室	9月2日(水)・9月9日(水)・9月16日(水)・9月23日(水)・9月24日(木)・9月30日(水)	10:00~	北川村農村婦人の家
柏木・崎山介護予防教室	9月3日(木)・9月10日(木)・9月17日(木)・9月24日(木)・9月30日(水)	13:30~	柏木交流センター
野川さくら会	9月2日(水)・9月9日(水)・9月16日(水)・9月23日(水)・9月24日(木)・9月30日(水)	9:30~	野川交流センター
長山せせらぎ会	9月1日(火)・9月8日(火)・9月15日(火)・9月24日(木)・9月29日(火)	9:30~	長山交流センター
宗ノ上介護予防教室	9月3日(木)・9月10日(木)・9月17日(木)・9月24日(木)	13:30~	宗ノ上集会所
中部けんこうクラブ	9月4日(金)・9月11日(金)・9月18日(金)・9月24日(木)・9月25日(金)	9:30~	小島集会所
小川ふれんど	9月15日(火)・9月24日(木)	10:30~	菅ノ上集会所
島バラ会	9月17日(木)・9月24日(木)	10:00~	北部集会所
ぺちやくちゃ会	9月2日(水)・9月24日(木)	10:00~	北川村保健センター
親子ふれあい広場	毎週木曜日	9:00~16:00	北川村保健センター
ゆずみどり	毎週木曜日	9:00~	ゆずの花